令和７年度　埼玉県高等学校PTA連合会

高校教育とPTA専門委員会研修会　参加報告

開催日：令和７年 11 月 10 日（月）13：00～16：30
会場：埼玉会館　小ホール
主催：埼玉県高等学校PTA連合会　高校教育とPTA専門委員会
参加者：本部　小坂・村岸・有村・根岸

【講演会】

講師：風景写真家（日本風景写真協会会員）　佐藤　尚　様

『写真で広がる視点、出会いで変わる自分』

・全国を車中泊で巡り 30 年にわたって農村・自然を撮影するなかで出会った人々とのふれあい
・自身が主催するワークショップ「里ほっと」での高校生や地域の人とのつながり
・先輩写真家の生き方から学んだ『自身が楽しみながら生きること』の大切さ
・人の心に響く写真を撮るために大切にしていること
　① 自身の想いを込め、写真で自己表現する
　② 被写体の何がどのように美しいかなど、言葉でも表せる写真を撮る
　③ なによりも写真を楽しむ

【実践発表】

●東部支部…埼玉県立越谷南高等学校
【持続可能なPTA活動を目指して】
組織のスリム化や負担軽減を目指し、多くの保護者が参加しやすい組織作りに取り組んでいく。

●西部支部…埼玉県立坂戸高等学校
【高校教育におけるPTAの役割再考と未来志向の活動に向けて】
様々な課題を活発に議論し活動や組織の在り方について見直しを進めている。

●南部支部…埼玉県立上尾高等学校
【上尾高校におけるPTA活動】
生徒の学校生活をより充実させるため、他校の先進的な取り組みも参考に活動をより良いものにしていく。

●北部支部…埼玉県立熊谷高等学校
【高校教育とPTA】
PTA活動は家庭教育と学校教育をつなぐ重要な役割であり、家庭、地域、学校が一体となり更なる飛躍を遂げたい。

【講評】

埼玉県教育局県立学校部保健体育課　主任指導主事　薬師寺　將二　様

時代に合わせてＰＴＡ活動を含む学校活動もスリム化する必要がある。
（今年度は各学校への講評はありませんでした。）

【所感】

講演会…様々な人との出会いで成長する自分自身を大事にすること、何より自身が楽しみながら生きることの大切さに改めて気付くことができました。これからの人生を豊かにするためにぜひ子どもたちにも伝えたいと感じました。

実践発表…各校とも「子どもたちのために」を第一に考え、参加しやすい組織作りを目指す様々な取り組みに大変共感しました。

（文責　本部）